

4角回って



残り50m

金沢競馬場移転
40周年記念

○ナムラプラトーン

◎サミットストーン

▲タートルベイ

- 表彰式 -

吉原騎手と加藤義和調教師



金沢競馬場移転 40 周年記念 (A級)

8月25日 金沢 第10競走 1700m 稍重

馬番	馬名	所属	体性	齢	斤量	騎手	着差	タイム	人気上がり
2	サミットストーン	金沢	牡	5	56	吉原寛	1486	① 38.6	
10	ナムラプラトーン	金沢	牡	4	56	畑中信	1498	④ 39.4	
1	タートルベイ	金沢	牡	8	56	堀場裕	1499	② 38.8	
3	ヒカルルーキー	金沢	牡	7	56	平瀬城	1506	⑧ 38.2	
6	トキワノマツカゼ	金沢	牡	7	56	吉田晃	1508	③ 39.5	
5	ホワイトジュエル	金沢	牝	6	54	藤田弘	1514	⑨ 39.3	
8	ターンベリー	金沢	牡	6	56	青柳正	1514	⑥ 40.2	
4	アルドラ	金沢	牡	4	54	米倉知	1521	⑤ 40.4	
7	トップフーリング	金沢	牡	9	56	松戸政	1521	⑦ 40.1	
9	サクラルモンド	金沢	牡	4	56	寺地誠	1524	⑩ 41.6	

ハロン 12.78 上り 50.4 38.6 ハイペース

1 角 2,9,1,10,(6,8),7,4,5,3 ②③稍遅れ

2 角 2,9,(1,10),8,4,6,7,5,3

3 角 2,10,9,1,8,6,(4,7),5,3

4 角 2,10-1,8,9,6,5,3,4,7

馬単 ②・⑩ 510円 3連単 ②⑩① 1080円



②サミットストーン
前走地区交流戦を圧勝
はたして4連勝を阻む馬は？

吉原騎手
加藤義和



⑩ナムラプラトーン
使いつつ仕上がり増し
今回は、ほぼ万全の態勢

畑中騎手
藤水厩舎



①タートルベイ
毎年暑さで体調維持苦勞
多少の重目も仕方あるまい

堀場騎手
加藤義和厩舎

金沢競馬場が入り江から金沢郊外の八田町に移転して今年が40年。それを記念して行われたA級重賞。人気は移籍から3連勝②サミットストーン。いずれも2着馬に影を踏まさぬ圧勝続きとあれば、それも当然。"サミットストーンの相手探し"そんな文句が各専門紙に並んだ。山川豊ステージもあって普段より多めの3700名が駆け付けた中、定刻の4:05分にゲートイン。心配されたスタートも出遅れは半馬身程度。一周目の直線に入る頃(4角)には先頭に立った②サミットストーン。予定通り馬群を引っ張り、見た目には淡々とした流れ。ただ、後続の⑨サクラルモンド、⑩ナムラプラトーン、①タートルベイらは金縛りにあったように動けない。それもその筈、前半ソコソコのペース(37.6秒)で行きながら、2角回ってペースを11.8秒に上げた②サミットストーン。これでは後続勢が動けぬのも仕方ない。その俣悠々と逃げ切った。2着は3番手から詰めて粘った⑩ナムラプラトーンが好調さを活かした格好。残念だったのは3着①タートルベイ。ゴール前で猛追し2着馬に迫ったが、暑さの影響で八分程度の体調。3~4角で前の2頭に離されたのが痛かった。さてまさに"力づく"の競馬で4連勝②サミットストーン。この後9月10日・イヌワシ賞、そして10月8日・白山大賞典、さらには大舞台JBCまで、"サミット不敗伝説"が続くことを願う。